

## 一般社団法人日本顎関節学会 平成 23 年度事業報告書

### I. 目的（定款第 3 条）

本法人は、会員相互並びに国内外の関連団体との交流を深め、顎関節学に関する基礎的及び臨床的研究、教育及び診療についての会員の能力向上を図るとともに、それにより地域社会における口腔の健康の維持と向上に貢献し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを会員共通の目的として、次の事業を行った。

- (1) 学術大会の開催に関する事業
- (2) 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催
- (3) 機関誌、及びその他の出版物の刊行
- (4) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業
- (5) 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備
- (6) 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業
- (7) 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究
- (8) 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流
- (9) 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業
- (10) 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰
- (11) その他本法人の目的を達成するために必要な事業

### II. 学術大会の開催に関する事業（定款第 3 条 1 項）

#### 1. 第 24 回学術大会（第 2 回アジア顎関節学会大会併催）

第 24 回学術大会を開催した。

- 1) 会期：平成 23 年 7 月 23 日（土）～24 日（日）
- 2) 会場：広島県民文化センター・鯉城会館
- 3) 大会長：丹根一夫（広島大学大学院医歯薬学総合研究科  
顎口腔頸部医科学講座歯科矯正学分野 教授）
- 4) 参加者：総計 725 名
  1. 事前参加登録者 333 名
  2. 当日参加登録者 392 名
- 5) 総演題数：121 演題
  1. 一般口演 18 演題
  2. ポスター発表 96 演題  
(日本顎関節学会 58 演題、アジア顎関節学会 38 演題)
  3. 認定医ケースプレゼンテーション 12 演題

6) 会場数

1. 口演会場 2会場
2. ポスター会場・企業展示 2会場
3. 認定医ケースプレゼンテーション 1会場

7) 協賛企業：22社

8) 学術企画

I. 特別講演

座長：丹根一夫（広島大学大学院医歯薬学総合研究科歯科矯正学分野）

「TMJ Disorders : Innovations in Diagnostics and Therapeutics」

講師：Dr. Sunil Kapila (University of Michigan, Ann Arbor, MI, USA)

II. 教育講演

座長：覚道 健治（大阪歯科大学口腔外科学第二講座）

「軟骨・骨の再生医療—基礎と臨床—」

講師：越智光夫（広島大学大学院医歯薬学総合研究科 整形外科学）

III. シンポジウム 1

座長：田口 望（田口歯科医院）

和気裕之（みどり小児歯科）

「一般臨床医における顎関節症の治療の現状：診断と治療の要点は？」

1. 顎関節症患者の初診時における対応、具体的な説明の仕方

和気裕之（みどり小児歯科）

2. TCH と運動療法

塚原宏泰（塚原デンタルクリニック）

3. スプリント療法

高野直久（高野歯科医院）

4. 矯正治療中に顎関節症を発症した場合の対応

藤田幸弘（藤田矯正歯科）

IV. シンポジウム 2

座長：柴田考典（北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系

組織再建口腔外科学分野）

山田一尋（松本歯科大学歯学部歯科矯正学講座）

「最新の顎関節症治療体系」

1. 口腔外科の立場から

覚道健治（大阪歯科大学口腔外科学第二講座）

2. 補綴歯科の立場から

矢谷博文（大阪大学大学院歯学研究科歯科補綴学第一教室）

3. 小児歯科の立場から

山崎要一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児歯科学分野）

4. 矯正歯科の立場から—顎関節症患者に対する矯正歯科治療の関わり—

飯田順一郎（北海道大学大学院歯学研究科 歯科矯正学教室）

V. シンポジウム3

座長：古谷野 潔（九州大学大学院歯学研究院

インプラント・義歯補綴学分野）

佐野 司（東京歯科大学歯科放射線学講座）

「最近のトピクス」

1. 顎関節症の初期治療ガイドライン

杉崎正志（東京慈恵会医科大学歯科学教室）

2. 顎関節症に対する最新画像検査；今なにが必要か

小林 馨（鶴見大学歯学部口腔顎顔面放射線・画像診断学講座）

3. アメリカの大規模研究にみる顎関節症の新しい流れ

和嶋浩一（慶應義塾大学医学部歯科口腔外科学教室）

VI. イブニングセミナー

座長：中沢勝宏（中沢歯科医院）

島田 淳（グリーンデンタルクリニック）

「顎関節症の痛みをどう対処するか？—AAOP の現状と日常臨床—」

1. 顎関節痛に対する薬物療法—鎮痛薬の使い方—

土肥敏博（日本薬科大学）

2. 日常臨床での対応

佐藤文明（佐藤歯科医院）

3. AAOP の見解

井川雅子（静岡市立清水病院口腔外科）

VII. 市民公開講座

座長：上田 宏（広島大学病院口腔健康発育歯科矯正歯科）

「もしも顎の関節の病気になったら・・・」

—口腔外科、補綴歯科、矯正歯科それぞれの立場からアドバイス—

1. 顎関節疾患の理解のために

杉山 勝（広島大学大学院医歯薬学総合研究科公衆口腔保健学分野）

2. あなたは上下の歯がいつも接触していませんか？

延原 浩（県立広島病院歯科口腔外科）

3. 顎関節症に対応した矯正歯科治療

谷本幸太郎（広島大学病院口腔健康発育歯科矯正歯科）

### Ⅲ. 研究発表会、講演会、講習会及び教育研修会などの開催（定款第3条2項）

#### 1. 第30回学術講演会

開催日：平成23年10月16日（日）

会場：鶴見大学会館（横浜市）

メインテーマ：これからの顎関節症治療

講師、座長、講演内容：

座長：和気裕之（みどり小児歯科 院長）

「だからここが痛いって言っているのに！-口・顔・頭の痛み外来の顎関節症治療-」

講師：小見山 道（日本大学松戸歯学部顎口腔機能治療学講座准教授）

「職域における顎関節症の管理」

講師：澁谷智明先生（日立製作所日立横浜病院横浜診療所歯科口腔外科主任医長）

座長：小林 馨先生（鶴見大学歯学部口腔顎顔面放射線・画像診断学講座 教授）

「これからの顎関節症の診断・治療に有用なMRIの基礎知識」

講師：西山秀昌先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科顎顔面再建学講座

顎顔面放射線学分野准教授）

「とりあえずスプリント？もう一度スプリント治療を考える」

講師：石垣尚一先生（大阪大学歯学部附属病院口腔補綴科講師）

参加者：79名（事前：50名－当日欠席者：0名、当日：29名）

（会員75名、非会員4名）

#### 2. 第31回学術講演会

開催日：平成24年5月20日（日）

会場：大阪歯科大学附属病院（大阪市）

メインテーマ：これからの顎関節症治療

講師、座長、講演内容：

座長：古谷野 潔（九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野 教授）

「顎関節の診断に必要な画像診断の基礎」

講師：本田和也（日本大学歯学部歯科放射線学教室 教授）

「口の中からなにかが出てくる患者たち」

講師：松香芳三（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

インプラント再生補綴学分野 准教授）

座長：中嶋正博（大阪歯科大学口腔外科学第二講座 准教授）

「顎関節症をどうやって確定診断するか」

講師：村岡 渡（川崎市立井田病院歯科口腔外科 医長）

「どうしてアゴが痛いのか？－異所性疼痛を知る－」

講師：牧山康秀（日本大学松戸歯学部頭頸部外科学講座 教授）

参加者：75名（事前：45名－当日欠席者：0名、当日：30名）

（会員65名、非会員10名）

IV. 機関誌、及びその他の出版物の刊行（定款第3条3項）

日本顎関節学会雑誌：4回発行（うち1回は大会抄録集）

第23巻特別号（2011年7月発行）

第23巻2号（2011年8月発行）

第23巻3号（2011年12月発行）

第24巻1号（2012年4月発行）

V. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する専門医等の各種資格認定事業

（定款第3条4項）

専門医制度を施行。専門医筆記試験を実施。

【第18回、第19回専門医試験】

日時：平成23年7月22日（金）17：30～18：30

場所：鯉城会館5階 サファイア

【第20回、第21回専門医試験】

日時：平成23年10月16日（日）9：00～10：00

場所：鶴見大学会館2F サブホール

【第22回、第23回専門医試験】

日時：平成24年5月20日（日）9：00～10：00

場所：大阪歯科大学附属病院 西館5階ゼミ室2

平成23年度中に専門医53名、指導医17名を新たに認定。

VI. 顎関節疾患、特に顎関節症の治療に関する研修機関等および研修制度の整備

（定款第3条5項）

平成23年度中に研修施設8施設、関連研修施設1施設を新たに認定。

一般社団法人日本顎関節学会 顎関節症専門医研修カリキュラムの作成。

VII. 顎関節に関する研究者並びに医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業

（定款第3条6項）

歯科技工士、歯科衛生士、看護師、等に対する医療・保健・福祉事業者の教育及び育成事業を企画すべく交渉を開始した。

VIII. 顎関節疾患に関する調査並びに合同研究（定款第3条7項）

顎関節症初期治療ガイドラインの作成。

IX. 国内外の顎関節治療関連団体との連携及び交流（定款第3条8項）

第 2 回アジア顎関節学会大会を第 24 回学術大会と併催。

X. 顎関節疾患に関する医療・保健・福祉情報の発信並びに啓発事業（定款第 3 条 9 項）

市民公開講座の企画。

顎関節症に関する一般向けホームページの開設。

XI. 研究の奨励及び助成並びに研究業績の表彰（定款第 3 条 10 項）

平成 23 年度学会賞特別賞

該当者なし

平成 23 年度学会賞学術奨励賞

受賞候補者名：木野孔司（東京医科歯科大学歯学部附属病院顎関節治療部）

受賞論文名：顎関節症の診療ガイドライン作成における“Patient Question”

収集のための患者ボランティアに対する個別面接調査

（日本顎関節学会雑誌 第 22 巻 3 号 P.151～157）

XII. その他本法人の目的を達成するために必要な事業（定款第 3 条 11 項）